
友好都市

1 米国カリフォルニア州サラトガ市の概要

1984年（昭和59年）11月16日（姉妹都市盟約締結）

「概要」

サラトガ市は、サンフランシスコの南約80km、サンノゼ市の南西約22km、海岸から約42kmに位置し、サンタクルーズ山麓の丘陵地帯にあり、気候は温暖で湿度の低い常春の地である。

1956年に市制を施行し、面積は31km²、人口約29,000人、世帯数は約1万世帯、高層住宅等がない準田園都市の高級住宅地である。

向日市とサラトガ市との交流は、向日市民が1969年（昭和44年）にサラトガ市にある日本庭園「箱根ガーデン」の管理を相談され、指導したのが縁で両市民の交流が活発となり、1984年（昭和59年）11月に姉妹都市盟約を締結する。

主な姉妹都市交流事業は次のとおり。

交換学生事業（昭和60年7月事業開始）

夏休み期間中の20日間、日米双方の学生が相手方の家庭にホームステイし、国際的視野を養い理解に努める。

平成10年度はサラトガ市サイドの応募者少数により、また、平成15年度はSARSの流行等により中止。なお、平成19年度までに延べ94名の学生が参加。平成20年度は、向日・サラトガ姉妹都市協会が主催し、3名の学生が参加。平成21年度から事業を休止。

市民相互訪問交流事業（昭和60年11月事業開始）

日米双方の市民団体（向日・サラトガ姉妹都市協会とサラトガ姉妹都市委員会）が3年を1サイクルとして相互訪問を行い、ホームビジットを通じて友好を深める。

平成21年度まで、延べ836名が相互訪問を行う。

その他、両市で「向日市展」「サラトガ市展」の開催、太鼓交流事業等活発な交流を行う。

資料：秘書広報課

2 中国浙江省杭州市の概要

1985年（昭和60年）9月27日（友好交流協議書締結）

「概要」

杭州市は、中国東南沿海地帯にある浙江省の北部、銭塘江の下流、上海市の西南176kmの位置にあり、市の下に五つの県（市）を管轄し、総面積は、16,596km²で、人口は約652万人である。

その内、都市部の面積は3,068km²、人口は約401万人である。

浙江省の省政府所在地として、政治、経済、文化の拠点であり、鉄道、道路、水運、航空が揃った交通網を持ち、中国東南部の重要な交通拠点ともなっている。

向日市と杭州市の交流は、ともにいにしへの都として悠久の歴史を持ち、また、竹の産地であることから、向日市日中友好協会を中心とする市民レベルでの友好交流活動により、1985年（昭和60年）9月に友好交流協議書を締結する。

主な友好交流事業は次のとおり。

国際友好西湖マラソン団派遣事業（平成3年11月事業開始）

杭州市で開催される国際友好西湖マラソンに選手団を派遣することにより、両市民の相互交流の促進を図り、中国の悠久の歴史と文化に触れ、国際親善の輪を広げることを目的に参加。

昭和62年に第1回のマラソン大会が開催され、向日市は平成3年より参加。平成15年度は、SARSの流行により中止。平成18年度まで、延べ166名の選手が参加したが、参加者の減少などにより平成19年度から参加を取りやめた。

その他、向日市日中友好協会の訪中など、市民レベルでの交流が活発に行われている。

資料：秘書広報課